

台風のがれき処理優先

震災
がれき

受け入れは相当難しい

見学会
知事

東日本大震災で発生した岩手、宮城両県のがれきの処理をめぐり、環境省が全国

の自治体に受け入れ意思を再確認することについて、鈴木英敬知事は五日、「県は台風12号関係のがれき処理が最優先」とし、「市町や民間に投げ掛けてみるが、相当難しいと思

う」と放射性物質への不安感の高まりを指摘した。七日の市町との連絡会議で提案するという。

「四月には受け入れてもいいという市町がいくつかあったが、福島原発の事故の影響が宮城、岩手県に及んでいくから分らない状況だった。現段階では受け入

れは相当難しい」と説明。東京都が岩手県のがれきを受け入れると発表したことに触れ、都民八百人から届いたメールのうち95%が反対表明で、県にも反対意見が寄せられているとし、「そういうのを踏まえると難しい」と述べた。